



受江建第 1301 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

鳥取県日野郡江府町長 竹内敏朗



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（提出）

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出します。

様式 ①

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

鳥取県江府町

○都市と中山間地域では、道路に対するニーズは違う訳ですが、中山間では医療機関に行くためであるとか、過疎集落を維持するためには、道路整備は必要不可欠であります。今後も道路を取り巻く様々な施策と連携して道路整備は必要でありますので財源の確保をお願いしたい。

特に町道は整備が遅れており、今後改良等が必要な路線も多くありますので、一層の財政的支援をお願いしたい。

○維持管理面におきましても、雪の多い中山間地域は多額の除雪費を要しており、これについての助成制度を確立していただきたい。

○高齢化等により電動車イスが普及し、それを利用される方が多くなっており、安全に利用できる歩道の設置が必要である。

○癒しであるとか健康づくり、観光として歩く道の整備に助成をされればどうか。

様式 ②

今後の道路行政についての意見・提案

②－１ 地域の現状と抱える課題

鳥取県江府町

○現状 ①中国横断自動車道は、関西、山陽、四国、九州方面との様々な交流活動を活発化している。 ②鳥取県日野地区と広島県備北地区を結ぶ地域高規格道路（江府三次道路）は、江府町から広島県三次までの90kmが路線指定されている。 ③国道482号は、本町から岡山県蒜山を經由し、鳥取市へと結ばれており、現在、下蚊屋バイパスが整備中である。 ④主要地方道岸本江府線は、21年度の小学校統合となる通学路であるが、小江尾集落内が狭隘である。 ⑤県道上徳山俣野江府線は国道181号と武庫踏切が接しており危険である。 ⑥主要地方道倉吉江府溝口線は、鏡ヶ成から三の沢間がカーブが多く危険である。 ⑦県道如来原御机線南大山大橋が14t規制となっている。 ⑧町道においては、1・2級町道は比較的整備が進んでいるが、その他町道の整備が進んでいない。（狭い橋梁の架け替えを含む）	○課題 ①さらに地域の発展に充分貢献できるよう米子側の4車線化への早期整備。 ②本町においては、平成17年に整備区間の指定となっており早期の整備着工が急がれる。 ③2期工事区間の早期完成が望まれるとともに、江尾地内のカーブ改良及び踏切対策を含む国道181号への接続対策が必要。 ④小江尾地内の改良と踏切対策を含む国道181号への接続対策が必要。 ⑤踏切対策を含む国道181号への接続対策が必要。 ⑥観光ルートとして重要な路線で、カーブ改良が必要。 ⑦整備していく事が必要。 ⑧その他町道を、効率的に整備していくことが必要。
--	--

様式 ③

今後の道路行政についての意見・提案

②－２ 地域の目指すべき将来像

鳥取県江府町

地方の交通機関は主に自動車に依存しなければならないため、道路整備は大変重要な課題である。

鳥取県西部の中心都市「米子市」へ通勤する町民も多く、町内に若者定住を促進するためには米子への短時間で結ばれるアクセス道は非常に重要であり、現在、米子自動車道があるが有料であり、無料である国道１８１号の整備が急がれる。

西の環日本海交流時代を考えた時、産業、経済、物流はもちろん、大山を中心とした歴史、文化は奥深いものがあり、観光を考慮した道路網としても整備しておく必要がある。

町村道としては、橋梁等の老朽化したものの維持管理、狭隘な部分の改良等時代に即した道路整備が急がれる。

本町は積雪が多く、冬季間の除雪対策は必須で、米子市への通勤通学等が安心安全にできるような体制の確立。

様式 ④

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項

鳥取県江府町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
高規格道路等の整備 促進	①米子自動車道の4車線化 ②地域高規格道路（江府三次道路）の整備 ③国道181号の整備 ④国道482号の整備 ⑤主要地方道岸本江府線 ⑥県道上徳山俣野江府線 ⑦主要地方道倉吉江府溝口線 ⑧県道如来原御机線	①南北交流の一層の促進や地域産業の発展、観光開発による地域振興。 ②鳥取県日野地区と広島県庄原市、三次市を中心とする広島県備北地区集積圏とを相互に連絡し、1つの産業、経済、文化圏を形成する。 ③④⑤⑥⑦⑧ 若者定住・物流、観光等あらゆる面に期待。	
○町道等の整備		県道、国道等へ接続し、過疎化を抑制	